



ISO9001:2015

外部審査へのご協力ありがとうございました。

12月1,2,3日、ISO第7期サーベイランス（維持）審査が行われました。今回は1日目に東京立川市新清掃工場現場事務所にて東京支店の審査、2日に本社、3日に千曲あんずホールでの審査となりました。

結果は今年も皆様の日頃の業務がISO9001：2015の規格に見合っていると判断され、認証継続となりました。年末のお忙しい中、審査へのご協力ありがとうございました。

今年の審査の中で、先生からは「女性の活躍推進」「SDGsとISOの密接化」の話がありました。内部監査委員でも、今年は半数が女性、社内の女性比率も上がり、女性の今後の活躍が期待されるところです。社長からも女性活躍推進は進めていきたいとお話がありましたので、今後は女性活躍推進、男性女性ともに仕事とプライベートの両立支援の具体的なアクションも進めていきたいと思えます。

また、SDGsとISOの密接化では、ISOにSDGsの目標を組み込んではどうか？という提案がありました。今やSDGsは高校入試でも必ず出題されるほど世間に浸透しており、皆さんも耳にすることが増えたのではないかと思います。SDGsがここまで世間に浸透した理由のひとつが汎用性の高さであると言えます。言い換えれば、どんなこともSDGsに紐付できるということです。会社の経営方針「あ！こしひかり」とSDGsをどう紐付けていくか、来年の1月に行われる長野県SDGs推進企業の再認定に向けて目標の再考をしていきたいと思えます。

そのほか、現場におけるKY活動表の活用法、内部監査の方法、デジタル導入に向けてのインフラ整備など具体的な提案をいただきましたので、来年の審査に向けて随時進めていきたいと思えます。ご協力いただく場面もあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



SDGs達成に向けた取組の進捗状況 (R3.12現在)

1. コピー用紙、カラートナー使用量の削減

→コピー用紙購入680kg。カラートナー購入4本 (R3.9~R3.12)

※昨年と同じ時期よりコピー用紙購入数20%増加。

カラートナー購入数増減なし。

令和3年1月から12月までのコピー用紙購入量は昨年より0.8%増加しました。

カラートナー購入数は昨年より27%削減できました。

12 つくる責任
つかう責任



2. 女性の管理職引き上げ

→前回人事より変更なし



3. 社員の資格取得率の引き上げ

→ (社外講習) 有機溶剤作業主任者技能講習 3名

足場の組立て等作業主任技術者技能講習 4名

玉掛け技能講習 2名

酸欠・硫化水素危険作業主任者技能講習 2名

地山掘削・土止め支保工作業主任者 1名

高所作業車特別教育 5名

自由研削と石取替え等作業特別教育 1名

(社内講習) フルハーネス特別教育 30名

熱中症予防労働衛生教育 15名

※今後も受講の呼びかけ、社内で行える特別教育の充実を目指します。

どうぞご活用ください。

※現在「足場の組立て等作業特別教育」「フルハーネス特別教育」「職長再教育」「酸欠・硫化水素危険作業特別教育」「熱中症予防労働衛生教育」は、社内にて講習会が開けます。



SDGsNEWS!!

全国建設業協会の行ったSDGsの取り組みへのアンケートでは、会員企業の約4割が前向きに対応していることがわかりました。建設業界でもSDGsは浸透していますが、やはり他業界に比べると遅れを感じます。既に行動していると回答した企業のゴールで多かったのは目標8「働きがいも経済成長も」が最も多く、社員のモチベーション向上をSDGsに紐づけている企業が多いことがわかりました。



1:35 / 3:40

